



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名	株式会社ユタカ技研	上場取引所	東
コード番号	7229	URL	https://www.yutakagiken.co.jp/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	青島 隆男
問合せ先責任者 (役職名)	事業管理本部長	(氏名)	水野 善広
配当支払開始予定日	—	(TEL)	053-433-4111
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	126,144	△6.6	3,341	△14.7	4,792	2.9	3,254	△4.5	2,763	△9.5	7,221	19.0
	135,006	△18.6	3,916	△46.7	4,655	△40.0	3,406	△37.0	3,053	△34.1	6,068	△22.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 186.48	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	206.00	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり 親会社所有者帰属持分
2026年3月期第3四半期	百万円 174,315	百万円 118,001	百万円 107,913	% 61.9	円 銭 7,282.55
2025年3月期	168,408	111,550	102,159	60.7	6,894.20

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 36.00	円 銭 —	円 銭 36.00	円 銭 72.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
通期	百万円 162,000	% △9.6	百万円 6,800	% 7.1	百万円 7,000	% 3.1	百万円 4,900	% △2.8	百万円 4,200	% △7.7	円 銭 283.44	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	14,820,000株	2025年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,949株	2025年3月期	1,949株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	14,818,051株	2025年3月期3Q	14,818,099株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、国内では個人消費、設備投資は共に増加基調にあり、景気は緩やかな持ち直しの動きとなりました。しかしながら、企業収益や株価の堅調さの一方で、円安に伴う物価高が家計を圧迫し、実質賃金のマイナス長期化や、日中関係の不安定さも重なり景気の先行きには依然として不透明感が漂っています。

米国経済は、減税効果による下支えがあるものの、関税によるコスト高や雇用環境の軟化が個人消費の伸びを抑制する要因となっています。また、中国経済については、堅調なハイテク分野がある一方で、不動産不況による内需停滞やデフレ圧力が続いている、雇用不安が景気の重荷となっています。

当社グループに関する自動車業界においては、EVへの偏重からHEVやPHEVの需要が改めて拡大するなど市場環境が変化しております。市場環境には明るい兆しも見られる一方で、主要国間の貿易不均衡や地政学的リスクは一段と深刻さを増しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

この様な環境の中、当社グループは、為替変動による円高影響や顧客からの受注減に加え、研究開発費の増加、資本構成変更費用や早期退職の募集に伴う退職金の計上等により、当第3四半期連結累計期間の売上収益は、1,261億4千4百万円(前年同期比6.6%減)、営業利益33億4千1百万円(前年同期比14.7%減)、税引前四半期利益47億9千2百万円(前年同期比2.9%増)、四半期利益32億5千4百万円(前年同期比4.5%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益27億6千3百万円(前年同期比9.5%減)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は主に顧客からの受注増により増加、利益面においては、増収効果はあったものの資本構成変更対応費用や研究開発費の増加に加えて早期退職の募集に伴う退職金の計上等により減少し、売上収益321億4千万円(前年同期比1.3%増)、営業利益1億3千8百万円(前年同期比87.2%減)となりました。

(北米)

為替変動による円高影響に加え、顧客からの受注減により、売上収益461億7千5百万円(前年同期比10.9%減)、営業利益2億1千2百万円(前年同期比31.4%減)となりました。

(アジア)

為替変動による円高影響に加え、早期退職の募集に伴う退職金の計上等により、売上収益251億7千7百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益15億3千9百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

(中国)

為替変動による円高影響に加え、顧客からの受注減により売上収益は減少、利益面においては、早期退職の募集に伴う経済補償金(退職金に相当するもの)が減少したことや費用削減施策の効果等により、売上収益336億2千5百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益13億9千6百万円(前年同期比140.5%増)となりました。

(その他)

売上収益は顧客からの受注増により増加、利益面においては、前期発生した税金費用の還付等が無くなつたことにより減少し、売上収益10億9千2百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益1億2千8百万円(前年同期比30.3%減)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に現金及び現金同等物の増加の他、営業債権及びその他の債権の増加や棚卸資産の増加により、前連結会計年度末に比べ59億7百万円増加し、1,743億1千5百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務が増加したものの、その他の流動負債が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ5億4千4百万円減少し、563億1千4百万円となりました。

資本につきましては、利益剰余金やその他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末に比べ64億5千1百万円増加し、1,180億1百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ24億6千2百万円増加し、432億7百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は71億1千9百万円(前年同期は9億8千万円の使用)となりました。これは主に税引前四半期利益や減価償却費及び償却費による収入によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は49億3千9百万円(前年同期比94.4%増)となりました。これは主に新機種投資等に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は15億2千3百万円(前年同期比75.9%減)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期連結業績予想につきましては、2025年5月13日の「2025年3月期決算短信〔I F R S〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第4四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル150円、1人民元21円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,762	45,544
営業債権及びその他の債権	50,308	51,023
棚卸資産	23,788	25,122
その他の流動資産	1,568	2,252
流動資産合計	118,426	123,941
非流動資産		
有形固定資産	43,899	43,967
無形資産	862	901
退職給付に係る資産	2,444	2,635
繰延税金資産	2,009	2,204
その他の非流動資産	768	667
非流動資産合計	49,981	50,373
資産合計	168,408	174,315
負債及び資本		
 負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	47,527	48,542
未払法人所得税等	380	703
その他の流動負債	5,275	3,480
流動負債合計	53,182	52,725
非流動負債		
退職給付に係る負債	1,567	1,569
繰延税金負債	30	—
その他の非流動負債	2,079	2,020
非流動負債合計	3,676	3,589
 負債合計	56,858	56,314
 資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	89,061	91,291
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	10,075	13,599
親会社の所有者に帰属する持分合計	102,159	107,913
非支配持分	9,391	10,088
資本合計	111,550	118,001
 負債及び資本合計	168,408	174,315

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	135,006	126,144
売上原価	117,711	109,541
売上総利益	17,295	16,604
販売費及び一般管理費	12,560	12,990
その他の収益	413	386
その他の費用	1,232	658
営業利益	3,916	3,341
金融収益	854	1,472
金融費用	114	21
税引前四半期利益	4,655	4,792
法人所得税費用	1,249	1,539
四半期利益	3,406	3,254
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△1	16
純損益に振替えられることのない項目合計	△1	16
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,663	3,951
純損益に振替えられることのある項目合計	2,663	3,951
その他の包括利益（税引後）合計	2,662	3,967
四半期包括利益	6,068	7,221
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,053	2,763
非支配持分	354	490
四半期利益	3,406	3,254
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,437	6,288
非支配持分	631	933
四半期包括利益	6,068	7,221
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	206.00	186.48

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分		親会社の所有者に帰属する持分				
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素
2024年4月1日残高		1,754	1,273	86,304	△3	17
四半期利益				3,053		
その他の包括利益						△1
四半期包括利益		—	—	3,053	—	△1
配当金				△1,274		
所有者との取引等合計		—	—	△1,274	—	—
2024年12月31日残高		1,754	1,273	88,082	△3	16

区分		親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計		
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計				
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計					
2024年4月1日残高		10,874	10,891	100,218	9,602	109,820		
四半期利益			—	3,053	354	3,406		
その他の包括利益		2,385	2,384	2,384	277	2,662		
四半期包括利益		2,385	2,384	5,437	631	6,068		
配当金			—	△1,274	△313	△1,588		
所有者との取引等合計		—	—	△1,274	△313	△1,588		
2024年12月31日残高		13,259	13,275	104,381	9,919	114,300		

(単位：百万円)

区分		親会社の所有者に帰属する持分				
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素
2025年4月1日残高		1,754	1,273	89,061	△3	18
四半期利益				2,763		10
その他の包括利益						
四半期包括利益		—	—	2,763	—	10
配当金				△533		—
所有者との取引等合計		—	—	△533	—	—
2025年12月31日残高		1,754	1,273	91,291	△3	28

区分		親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計		
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計				
		在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計					
2025年4月1日残高		10,056	10,075	102,159	9,391	111,550		
四半期利益			—	2,763	490	3,254		
その他の包括利益		3,515	3,525	3,525	442	3,967		
四半期包括利益		3,515	3,525	6,288	933	7,221		
配当金			—	△533	△236	△770		
所有者との取引等合計		—	—	△533	△236	△770		
2025年12月31日残高		13,571	13,599	107,913	10,088	118,001		

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,655	4,792
減価償却費及び償却費	6,954	5,837
金融収益及び金融費用(△は益)	△391	△1,003
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	8,718	1,619
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,714	△263
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△9,641	△323
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	120	△41
預り金の増減額(△は減少)	△11,882	△1,302
その他	212	△1,114
小計	1,458	8,202
利息の受取額	503	386
配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△133	△22
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,808	△1,449
営業活動によるキャッシュ・フロー	△980	7,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△199	△161
有形固定資産の取得による支出	△2,472	△4,698
有形固定資産の売却による収入	257	88
無形資産の取得による支出	△133	△168
貸付けによる支出	△1	△4
貸付金の回収による収入	9	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,540	△4,939
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,153	—
リース負債の返済による支出	△487	△451
長期借入金の返済による支出	△286	—
配当金の支出額	△1,271	△535
非支配持分への配当金の支出額	△1,124	△537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,321	△1,523
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,373	1,805
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,467	2,462
現金及び現金同等物の期首残高	46,925	40,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,458	43,207

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に担当取締役・地域本部長等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しており、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2) (注3)	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	23,407	51,552	24,394	34,618	1,036	135,006	—	135,006
セグメント間の内部 売上収益(注1)	8,325	279	1,540	1,282	1	11,428	△11,428	—
計	31,732	51,831	25,934	35,900	1,037	146,434	△11,428	135,006
営業利益	1,080	309	1,686	581	183	3,839	77	3,916
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	854
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	114
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,655

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2) (注3)	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	23,893	45,974	23,400	31,786	1,092	126,144	—	126,144
セグメント間の内部 売上収益(注1)	8,248	201	1,777	1,839	0	12,065	△12,065	—
計	32,140	46,175	25,177	33,625	1,092	138,209	△12,065	126,144
営業利益	138	212	1,539	1,396	128	3,413	△72	3,341
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	1,472
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	21
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,792

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。